

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか？
2. みんなに公平か？
3. 好意と友情を深めるか？
4. みんなのためになるかどうか？



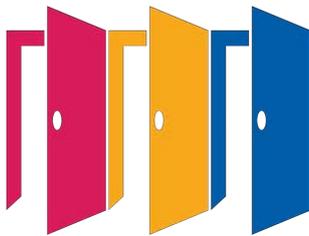
例会場：厚木アーバンホテル

例会日：毎週金曜日 12：30～13：30

事務局：厚木市栄町1-16-15 厚木商工会議所2階

厚木県央ロータリークラブ令報

<http://www.ken-ou-rotary.gr.jp/> e-mail : info@ken-ou-rotary.gr.jp TEL : 046-222-5811 Fax : 046-222-5821



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度R I テーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

2020-21年度厚木県央RCテーマ 「奉仕活動を通して地域社会に貢献する」

会長 高畑幸夫 副会長 神崎 進 幹事 能勢健一

第1040回例会 (2021年2月26日)

■点鐘 …高畑幸夫会長

■斉唱 …それこそロータリー

■ゲスト紹介



劉 夢亭さん(米山奨学生)

■会長報告

◎ガバナー事務所 より

・ロータリー奨学生帰国報告会のご案内

2021年4月24日(土)15：00～ z o o m

・「緊急事態宣言下での地区委員会出席報告(Make-Up報告の件)

ガバナー事務所開所体制」について

①地区委員会は原則オンラインにて開催の為
出席報告は出席一覧のe-mail送信

②ガバナー事務所はリモートワークの為 電話・
FAX対応不可

◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 より

・ハイライトよねやま VOL. 251

■幹事報告

◎例会変更

・厚木中RC

3月10日(水)→通常例会(40分間の短縮)

3月17日(水)→休会(定款第8条第1節により)

3月24日(水)→通常例会(40分間の短縮)

3月10日(水)→取止例会

・大和RC

3月 2日(火)→取止例会

・大和中RC

3月 4日(木)→取止例会

■スマイル

高畑幸夫会長・能勢健一幹事

オンライン例会でのスマイル、初投稿です。皆さんも、ぜひ近況報告をしてスマイルよろしくお願ひします！

佐藤新也君

スマイル第1号だと嬉しいです。

奉仕プロジェクト委員会

松本 豊君・井 寛明君・和田貴樹君・新川 勉君

松澤修身君・関野耕正君・関原敏文君・森 正章君

本日の例会行事は地区補助金事業の現状を、会員の皆さんに共有してもらうための例会です。既にアジェンダと共に資料が送られていますので、内容をご理解いただいている事とおもいます。新型コロナ禍、ロータリーのプロジェクトがほとんど中止となっている現在、なんとかここまで進めてまいりました。ミッション完了が見えるところまであと少しです。会員の皆さんに現在までの流れと現地の農園の変化を報告させていただきます。プロジェクトへのご理解と共に今後のご協力をよろしく！

松澤修身君

2/17委員会に出席できなかったのでちょっと多めにスマイルします。

森 志朗君

最近、緊急事態宣言、ワクチンをどうするかなど、TVなどではよく議論されていますが、なかなか厳しい状況は変わらなそうですね。平穏な暮らしが早く戻ってくれることを願うばかりです。

難波真奈美君

チャットでスマイルいいですね！スマイル致します。

土屋義行君

昨年10月に三人目の孫が生まれました。誕生日祝いのお礼と合わせてスマイルします。

岡見 健君

誕生日祝いの有難うございます。スマイルします。

伊藤 一君・北村正敏君

スマイルボックス

■会長タイム

皆様こんにちは。早いものでこのコロナ禍の中2月ももうすぐ終わろうとしております。

先日皆様の所にアーバンホテルさんの食事券を配布させて頂きました。理事役員で検討させて頂いた結果、ここ数カ月の例会場の使用も無く食事も無く厚木県央RCの為に例会場確保や消毒等の徹底に努めていただいたスタッフ様には大変申し訳なく思います。いろいろ気配りを頂き1年以上の有効期限内で使用できるようにご配慮頂いております。是非、会員皆さまの希望に応じてご使用頂ければと思います。

さて、話は変わりますが先日の21日の日曜日に本日も参加頂いております米山奨学生の劉夢亭さんの米山奨学生卒業式が藤沢の会沢ビルにて執り行われました。

奨学生10数名が出席され各カウンセラーと地区の

米山担当者を前に奨学生各々の思いを伝えていただきました。これから日本で就職だったり母国に戻る生徒だったり、日本で学んだ事を多くの方々に伝えて頂ければと思います。

我クラブにも卓話にいらして下さった米山学友委員会の常盤卓嗣委員長もいらして、私の事を覚えて下さってまして快く出迎えていただきました。本当にありがとうございました。

次年度会長の和田年度も米山奨学生のシュレスタ・アユム君と言うネパール国籍の東京工芸大学の生徒さんを受け入れる予定で進んでおります。我クラブから色々な奨学生が巣立って行ってくれることは本当に誇らしい事だと思います。

どんな生徒さんか楽しみです。また、2年に渡り参加頂いた我クラブの米山奨学生の劉夢亭さんも卒業されますが、これで終わりではありません。是非また遊びに来て頂き成長した姿を拝見させてください。そして頑張ってください。また、カウンセラーを2年も務めて頂いた葛籠貫京子会員にも心から感謝申し上げます。2年間お疲れ様でした。

それでは本日もZOOM例会お楽しみください。有難うございました。

**■例会「地区補助金事業現状共有例会」**

担当：奉仕プロジェクト委員会 委員長 松本 豊君

- ・クラブ初の地区補助金事業に取り組んでいる現状を会員の皆さんに報告。
- ・COVID-19の災禍のなか、今年度マストの奉仕プロジェクトの内容を報告。
- ・その様な状況でいかにして国際奉仕を伴う支援事業を進めて来たかを報告。
- ・支援前後の様子を通して、会員の皆さんに今回の支援の効果の現状を報告。
- ・今後どの様なタスクが残されているか説明し会員に協力を求める。
- ・残されたタスクを完遂しミッションの成功を目指す。

2020～2021年度

今年度地区補助金配分事業

「ラオス農業支援」

高畑年度
奉仕プロジェクト委員会

地区補助金配分決定通知書

高畑年度地区補助金事業

今年度、我がクラブが初めて配分を獲得した地区補助金事業「ラオス農業支援」は、ラオス・レンソイ県現地の農家が耕作している、村内農園を支援するプロジェクトです。現在、機械化がなされておらず、スタッフのマンパワーが弱かれており、その労力を本来の農作業に回すべく、現地の農園に、より効率的な収穫を目的とした事業です。

昨年訪問した院内農園

院内農園の現状と機械



100kg程度の重さがあります。
ご心配して頂きます。

その大きさは1反以上ありそう。
物の大きさは1反以上ありそう。

アースドリルみたいな物ですね。
作物は主に草物。土壌が黒く深くしか掘れないので、根菜類は作ってはいない様です。

現地で販売している日本製の中古耕運機

こちらがヤマハ製

こちらがホンダ製

12月ラオス、ビエンチャンに滞在中の赤尾さんとメールにて連絡を取り合い、パイ君に中古の耕運機の写真を見送りをお願いいたしました。やはり中古なので、塗装のハゲや汚れがあるのは仕方がないと思います。また日本製なので日本で良々がリモートで農業指導する際にも、説明しやすいのではないかと思われました。

日本だと中古でもかなり見た目を重視して販売しますが、国産性の高いで使えれば見た目はあまり意識しないのでしょうね！

見積書の入手

ヤマハ製の見積書

ホンダ製の見積書

製品の写真と一緒に、見積書も送ってもらいました。現地ラオスの通貨はKIP（キップ）と言う通貨です。10,000KIPが1ドルというインフレ通貨なので105円くらいです。

ホンダ製は4,950,000KIPで約495ドル、5万円といったところで。

ヤマハ製は4,050,000KIP、約405ドル、4万2千円くらいですね。

入手したホンダの耕運機

エンジンカバーの色が違いますが、最初に購入を決定していた同じ「こまめ」という製品です。物としては製品の製品の方がキレイに見えましたが、現物を見られないので何とも言えません。こちらの方が千円くらい安く入手できました！

中国製の耕運機も到着

早速パイ君が中国製の耕運機を手配してくれました。上の箱はおまけに付属している草刈り機が入っている箱の様です。

箱から出たあらかた地がめがった状態。タイヤとディスクを付ければ地立完了。やっぱり新品はきれいですね。

上に乗っていた箱に入っていた。おまけに付属していた草刈り機。先日、赤尾さんから連絡があり、思いの外評判がいいようです。

更なる院内農園の問題点

写真でご覧の通り農園は現在、作物への散水は3ヶ所のタンクに溜めた水をジョウロで汲んで撒いています。熱帯から亜熱帯に属するラオスでは、この程度の散水方法では、作物の歩留まりもかなり低いのでと考え、赤尾さんに聞いたところやはりその様な状況がそうです。そこでその対策を検討する事と致しました。

現状の散水状況

散水設備の施工を開始

ステンレス製の給水用タンクの設置

これは加圧ポンプです。

作業用の現地で施工図

ちょっとアニメっぽく寸法も入っていないのが日本との違いですね。

このタンクで3,000L貯水できます。

水源とは違い、またタンクから水を出すだけは、水が噴き出しますので圧力をかけます。その為のポンプです。点検や故障時の為、前後の配管にバルブを取付けます。

配管施工作業状況

タンクからポンプを通してそれぞれの畝に分岐して行く様子の写真。各分岐部にバルブを設けなければならないときに、バルブを締め水がいかぬ様にしてあります。

配管材は日本とちょっと違う様ですが配管方法は、ほとんど同じですね。写真に今回支援した耕運機が写っていますので、早速活躍している様です。

スプリンクラーヘッド

配管にヘッドを取付け完成。日本では各場の凍結防止の為埋設しますが、熱いうオスでは露出配管で十分なのでしょう。

竣工した散水システム

竣工して散水する前の状態

この散水システムの完成によって、院内農園の収穫の歩留まりはかなり改善されるはずですが、またスタッフの労働環境の改善や、マンパワーを医療行為に向ける事が出来るでしょう。

早速、支援した機械が活躍中

ビエンチャンで中古で購入したホンダの耕運機。タイヤが付いていないので、まだ使い方がわからないので、まだ前部を押し付けて使わなければならないので、その辺の使用方法をこれから会員で指導します。

草刈り機も大好評

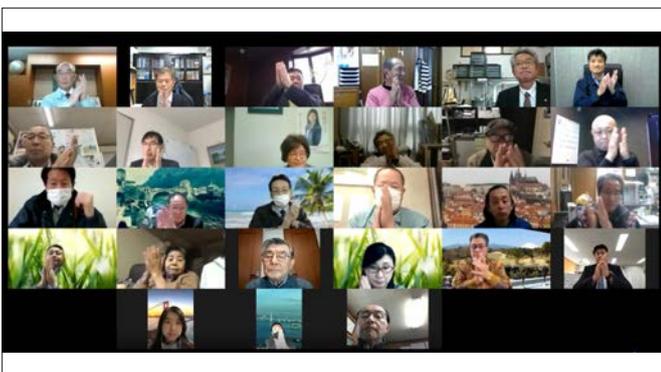
こちらタイヤで購入した新品の中国製耕運機。タイヤが付いているので、やはり使いやすそうに見えます。ただ同じ様に前部が浮いている様です。

院内農園にて農作業中のスタッフ



1年前の様子と比べると見違えるようです。

現在の院内農園の様子



■ 四つのテスト&ソングリーダー



佐藤新也 SAA

■ スマイル発表



森 志朗君

■ お祝い行事 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

* 会員誕生日

岡見 健君 (27日)



■ 出席報告 < 会員 38 名、出席対象 38 名 >

2月5日例会	確定出席率 81.58%	2月26日例会	出席 26 名 欠席 12 名 出席率 68.42%